

厚生労働省委託事業

地域の人材による子育て支援活動強化研修

地域子育て支援拠点研修

愛知開催

子育て家庭を地域で支えあう仕組みの基盤強化のため、地域子育て支援拠点事業や利用者支援事業に携わる従事者、行政担当対象の研修です。最新の行政説明、講義、事例報告、パネルディスカッションなどから、実践的に学ぶ機会とします。

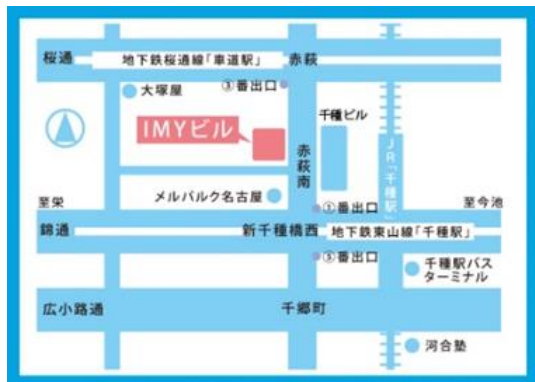
日時 2022年9月25日(日)
10:00～16:00(受付9:30～)

会場 **imy会議室 3階大会議室**
(名古屋市東区葵3-7-14)

定員 100名
(事前申込・先着順・定員になり次第締切)

対象 ・地域子育て支援拠点事業、利用者支援事業の従事者または従事予定の方
・行政の事業担当者
・地域において、子育て支援に従事している方

参加費 無料



アクセス ・地下鉄東山線 千種(ちくさ)駅 1番出口 徒歩1分
・JR中央線 千種(ちくさ)駅構内から地下通路を通り、地下鉄千種駅1番出口 徒歩1分

主催 NPO法人子育てひろば全国連絡協議会
後援 愛知県・名古屋市・(社福)全国社会福祉協議会
協力 NPO法人子育て支援のNPOまめっこ

お問合せ：NPO法人子育てひろば全国連絡協議会(ひろば全協)

〒222-0037 横浜市港北区大倉山1-12-18-303
TEL:045-531-2888/045-546-9970(受付時間：平日9:00～17:00)

FAX:045-512-4971

E-mail:seminar@kosodatehiroba.com



9:30～ 受付開始
10:00～10:10 開会挨拶

10:10～11:00 **プログラム1 行政説明**

地域の子育て支援に関する施策の現状

地域子育て支援拠点事業・利用者支援事業の概要、および子ども・家庭支援をめぐる最新情報についてご説明いただきます。

説明 **厚生労働省子ども家庭局子育て支援課**

コーディネーター **奥山千鶴子**
NPO法人子育てひろば全国連絡協議会 理事長

11:00～12:00 **プログラム2 講義**

地域子育て支援拠点のこれから

～地域のセーフティネットの中での拠点の役割について考えよう～

地域のセーフティネットの一員として、拠点は多様な社会資源とどのようにつながっていけば良いのでしょうか。子育て支援センターでの実践者のご経験と研究者としての知見をもとに子育てを中心としたコミュニティづくりを目指して活動をされている坂先生にお話を伺います。

講師 **坂 鏡子**さん NPO法人子育て支援を考える会TOKOTOKO 理事長

お昼休み

13:00～15:55 **プログラム3 パネルディスカッション**
子育て家庭を包括的に支えていくために

地域子育て支援拠点ができること

孤立しがちな子育て家庭を、地域で包括的に支えるために、実践報告を交えながら、地域の実情に合わせた拠点の可能性を探ります。

パネリスト

小田 薫さん ひがしうら総合子育て支援センター 所長

熊沢多恵さん 一般社団法人はっぴーひろば 代表理事
名古屋市港区子育て応援拠点はみんぐ

コメンテーター

坂 鏡子さん NPO法人子育て支援を考える会TOKOTOKO 理事長

コーディネーター

安田典子さん NPO法人くすくす 理事長

15:55～16:00 終了挨拶

*感染症対策について

新型コロナウイルス感染症対策として随時、換気に努めます。入口に消毒液を設置しますので手指消毒の徹底、会場では間隔を空けて着席頂きます。マスク着用と手洗いの徹底、咳エチケットにご協力ください。

*主催者の判断で中止もしくは開催方法を変更する場合

災害、天候等や、新型コロナウイルスの感染拡大状況、会場、講師の都合により、主催者の判断で中止、またはオンライン開催に変更する場合があります。詳しくは、ひろば全協のホームページに掲載すると共に、申込時にご登録いただいたメールアドレスにご連絡を差し上げます。

申込方法:ひろば全協ホームページから



<https://kosodatehiroba.com/174aichi.html>